

AMED-SCARDA 先進的研究開発戦略センター

による

ワクチン研究開発の支援戦略

-現状と今後に臨むところ-

2024. **3.15** FRI 15:00-16:30

会場：鳥取大学医学部米子キャンパス内 臨床講義棟421講義室

参加費
無料

事前登録
必要



古賀 淳一 KOGA JUNICHI

国立研究開発法人日本医療研究開発機構
先進的研究開発戦略センター(SCARDA) プロボスト



我が国においてワクチンの開発や生産を滞らせた要因は多岐にわたる。2021年、この状況を克服していくため、ワクチン開発・生産体制強化戦略が閣議決定された。その施策の一つとして、2022年3月にAMED内に先進的研究開発戦略センター（SCARDA）が組織された。次のパンデミックに備えるべく、ワクチン・モダリティ研究に対するファンディングを戦略的におこなう体制が敷かれた。その組織のもとで、文科省の基金によるアカデミアにおけるワクチン研究に特化したトップレベル拠点の形成事業と、内閣府の基金によるワクチン・モダリティ実用化研究の促進の事業が開始された。また、SCARDAがターゲットとすべき重点感染症が、厚労省により指定されたことを受けて、さらなる公募が進行中である。

本講演では、それぞれの公募の目的と採択の状況について解説するとともに、今後の課題について触れたい。

申込
方法

<https://forms.gle/kVKMxr8SXihTPXMb8>

「QRコード」または「お申込みフォーム」からお申込ください。



連絡先：公益財団法人鳥取県産業振興機構バイオフロンティア推進室（担当：森山）

〒683-8503 鳥取県米子市西町86（鳥取大学米子キャンパス内）

TEL (0859)37-5131 Mail tbf@toriton.or.jp ホームページ：<https://www.bio-frontier.jp/>

主催：公益財団法人鳥取県産業振興機構バイオフロンティア推進室 共催：鳥取大学研究推進機構